

岩手県知事 達増 拓也 様

要望書



令和4年7月25日



国道281号整備促進期成同盟会

「一般国道281号」の抜本的改良整備について

〈要旨〉

国道281号を、より規格の高い道路として早急に全線を整備されますよう強く要望いたします。

〈内容〉

久慈市と盛岡市を結ぶ国道281号は、地域間の交流促進と連携強化、観光振興等による地域経済の活性化はもとより、救急医療機関への搬送時間の短縮、福祉環境の充実や教育振興への寄与など、沿線市町村の住民約42万人にとって欠くことのできない重要な路線であります。

平成23年3月11日に発生した東日本大震災においては、国土交通省東北地方整備局が展開した「くしの歯作戦」の下、内陸部から被災地である三陸沿岸北部への救援ルートとして有効に機能し、改めてその重要性を証明するとともに、その整備の必要性が更に明確になったところであります。

さらに、当路線は、令和3年6月に岩手県が策定した「岩手県新広域道路交通計画」において、広域交通の拠点となる都市を効率的かつ効果的に連絡する道路である「一般広域道路」として位置付けられるとともに、将来の高規格道路を目指す構想路線として「(仮称)久慈内陸道路」が当路線に重ねる形で位置付けられたところであります。

これまで、当該路線の整備にあたり、国においては、社会資本整備総合交付金（復興枠）や震災復興特別交付税による財政措置などの手厚い措置を講じて頂いているところであり、盛岡市～滝沢市間の4車線化や、大坊地区、茶屋場地区、下川井地区、案内地区の改良など、国・県・関係機関のご尽力に、沿線住民とともに深く感謝を申し上げます。

しかしながら、当路線には、未だ多くの線形不良区間および隘路区間が存在し、物流輸送及び救急搬送など円滑な交通が阻害されているだけでなく、急勾配・急カーブが連続する山間部の交通の難所では、冬期において重大事故が頻発するなど、安全・安心な交通確保はもとより、沿岸部から内陸部まで短時間で結ぶ道路の整備は極めて重要かつ長年の課題となっております。

平成28年8月30日に岩手県を襲った台風第10号豪雨災害では、当路線も法面崩壊や道路流出等による不通箇所が多数発生し、道路機能の脆弱性が明らかとなったほか、今後も「宮城県沖地震」や「三陸沖北部地震」など、三陸沿岸を震源とする大規模地震の発生確率は依然として高いままであります。

このような状況下において、単なる地域を繋ぐ横断軸に留まらず、令和3年12月18日に全線開通している「復興道路 三陸沿岸道路」と有機的に連結し、激甚化する大規模災害から人々を守るため、被災地の後方支援活動に資する「命の道」として大きな責務を担う当路線を、より規格の高い道路として全線の抜本的な改良整備が早急に図られますよう、強く要望いたします。

また、新型コロナウイルス収束後の物流産業や観光等の経済活動を回復・向上させるとともに地方創生を図るためには、生産性や防災機能の向上に資する真に必要な道路整備について、制度の拡充措置を講じ、地域経済の下支え効果が確実な公共事業関係費の総額を安定的・持続的に確保するよう併せて要望いたします。

国道281号整備促進期成同盟会

会長 久慈市長 遠藤 譲 一



要 望 内 容

- 1 国の公共事業関係費を、平成21年度以前の7～8兆円規模に回復させるとともに、防災・減災対策、国土強靱化対策を確実に実施するため、毎年度の当初予算の段階から公共事業関係費の大幅な増額を図ること。
- 2 一般国道281号は、岩手県新広域道路交通計画の中で一般広域道路に位置付けられており、近年、取扱貨物量が増加している重要港湾「久慈港」への重要なアクセス道路であることから、重要物流道路の事業区間に指定された案内～戸呂町口間の重点整備・支援を行うこと。
- 3 国土強靱化の実現に向けた道路ネットワークの構築による機能強化を着実に実施すること。防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策について、必要な予算・財源を確保し、計画的に事業執行を図るとともに、5か年加速化対策後も、予算・財源を通常予算とは別枠で確保し、継続的に取り組むこと。さらに、大規模災害時の迅速な復旧のため、支援に必要な地方整備局等の人員体制の充実・強化や災害対応に必要な資機材の確保を図ること。
- 4 老朽化により劣化・変状が予測される道路施設について、義務化された管理者による5年毎の定期点検を踏まえた安全対策が十分に実施できるよう、地方負担への特例的な支援措置を設けるなど、必要な財政支援を講じること。
- 5 地方経済の好循環等、地方創生の充実・強化を推進するため、

産業振興や防災等における道の駅の活用による拠点形成及び道路ネットワーク化による交流連携など、地域振興に資する道路空間の有効活用を推進するとともに、自治体の自主的・主体的に行う取り組みに対して支援を行うこと。

- 6 一般国道281号全線の抜本的改良整備について
- 7 滝沢市～岩手町間（国道4号重複区間）の4車線化について
- 8 城内小路地区の局部改良、大石地区の改良整備について
- 9 葛巻町～岩手町間の抜本的改良について
- 10 平庭地区の改良整備について
- 11 案内～戸呂町口間、戸呂町口～久慈間の改良整備について
- 12 久慈市大川目地区(森地区、生出町地区)及び川貫地区の歩道整備について
- 13 久慈市街地の交通渋滞解消及び重要港湾「久慈港」の利活用促進のため、川貫地区から国道45号へ接続するバイパスの建設について
- 14 「岩手県新広域道路交通計画」における構想路線「(仮称)久慈内陸道路」の早期実現について

道路は地域の未来を拓く ~国道281号~



国道281号沿線エリアの主要観光施設

- | | | |
|--|--------------------------------|----------------------------|
| <p>1 石神の丘美術館 道の駅 石神の丘 (岩手町)</p> | <p>2 くずまき高原牧場 (葛巻町)</p> | <p>3 平庭高原 (久慈市)</p> |
|--|--------------------------------|----------------------------|

三陸復興国立公園

重要港湾 久慈港

岩手県立久慈病院

平成28年台風第10号被災箇所 道路決壊により14日間全面通行止

岩手企業局稲庭高原 風力発電所

岩手企業局高森高原 風力発電所

葛巻町 袖山高原 風力発電所

グリーンパワーくずまき 風力発電所

岩手町 (主な産業: 農業)

葛巻町 (主な産業: 林業、畜産業)

久慈市 (主な産業: 林業、漁業、農業)

滝沢市

盛岡市

岩手医科大学 (矢巾町)

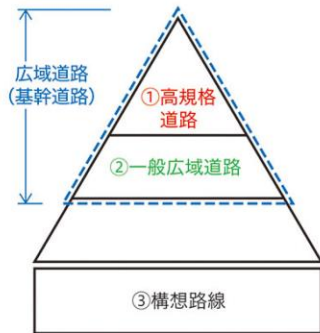
岩手県新広域道路交通計画

令和3年6月、「いわて県民計画(2019~2028)」に掲げる本県の将来像を踏まえた、広域的な道路ネットワークの長期的な構想である「岩手県新広域道路交通計画」を策定しました。

● 広域道路ネットワークの基本方針

- 高規格道路を中心とした災害に強い道路ネットワークの構築
東日本大震災津波など近年の度重なる災害では、道路ネットワークが寸断され、救援救助活動や支援物資の輸送に多大な影響を与えたことから、災害に強い道路ネットワークを構築し多重性・代替性を確保する。
- 内陸と沿岸を結ぶ道路や都市間交流を支える道路ネットワークの強化
県内の縦軸、横軸を構成する高規格道路等を基軸として、内陸と沿岸を結ぶ道路や都市間交流を支える道路などの整備を進め、道路ネットワークを強化する。

● 計画に位置付ける路線の階層と概要



① 高規格道路

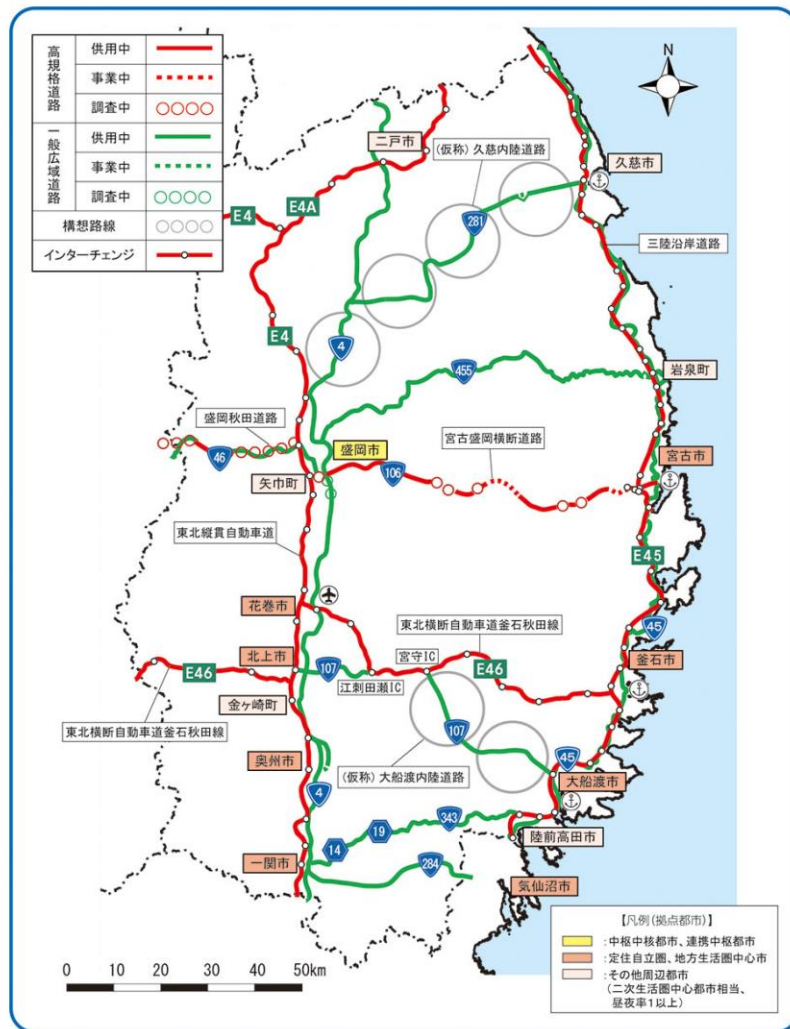
- 高規格幹線道路(約14,000km)を含め、中枢中核都市や定住自立圏などブロック都市圏間を連絡する道路。
- 求められるサービス速度が概ね60km/h以上の道路。

② 一般広域道路

- 中枢中核都市や定住自立圏中心市、その他周辺都市(二次生活圏中心市相当、昼夜率1以上)など広域交通の拠点となる都市を効率的かつ効果的に連絡する道路。
- 求められるサービス速度が概ね40km/h以上の道路。

③ 構想路線

- 高規格道路としての役割が期待されるものの、起終点が決まっていない等、個別路線の調査に着手していない道路。



広域道路ネットワーク計画図

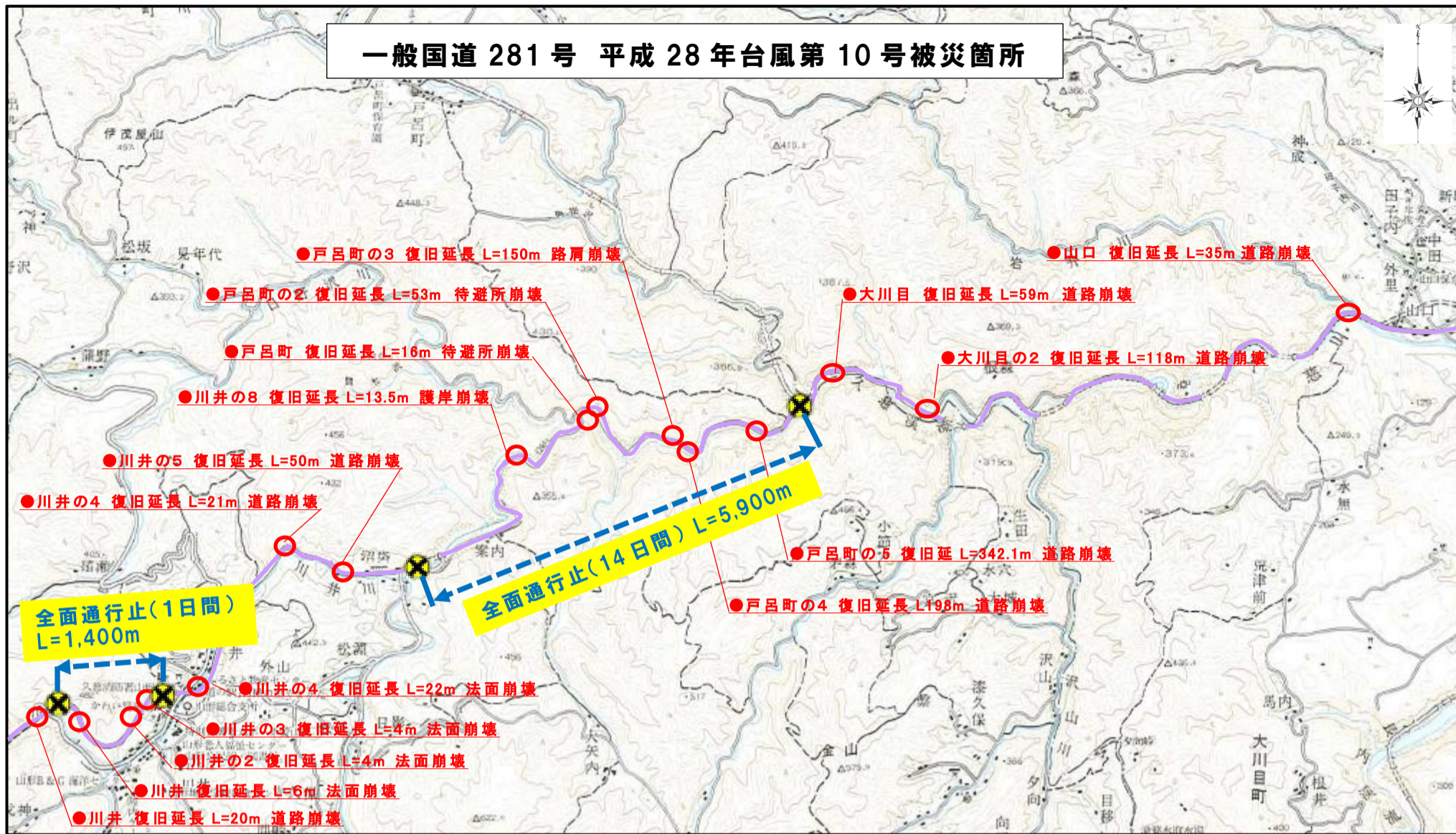
【 広域道路ネットワーク路線一覧表 】

通し番号	路線名	分類	起点	終点
1	宮古盛岡横断道路	高規格	宮古市	盛岡市
2	三陸北縦貫道路	高規格	宮古市	久慈市
3	盛岡秋田道路	高規格	盛岡市	雫石町
4	一般国道4号	一般広域	一関市	二戸市
5	一般国道45号	一般広域	陸前高田市	洋野町
6	一般国道46号	一般広域	盛岡市	雫石町
7	一般国道107号	一般広域	大船渡市	遠野市
8	一般国道107号	一般広域	奥州市	北上市
9	一般国道281号	一般広域	盛岡市	久慈市
10	一般国道284号	一般広域	一関市	一関市
11	一般国道343号 外	一般広域	陸前高田市	一関市
12	一般国道455号	一般広域	盛岡市	岩泉町
13	(仮称)久慈内陸道路	構想路線	久慈市	盛岡市
14	(仮称)大船渡内陸道路	構想路線	大船渡市	遠野市

※ 高規格幹線道路を除く。

令和3年7月13日【岩手日報】

一般国道 281 号 平成 28 年台風第 10 号被災箇所



「この地図は国土地理院長の承認を得て同院発行の五万分の一地形図を複製したものである。(承認番号) 平19.東復第 223 号」



戸呂町の 4



戸呂町の 5



戸呂町の 5



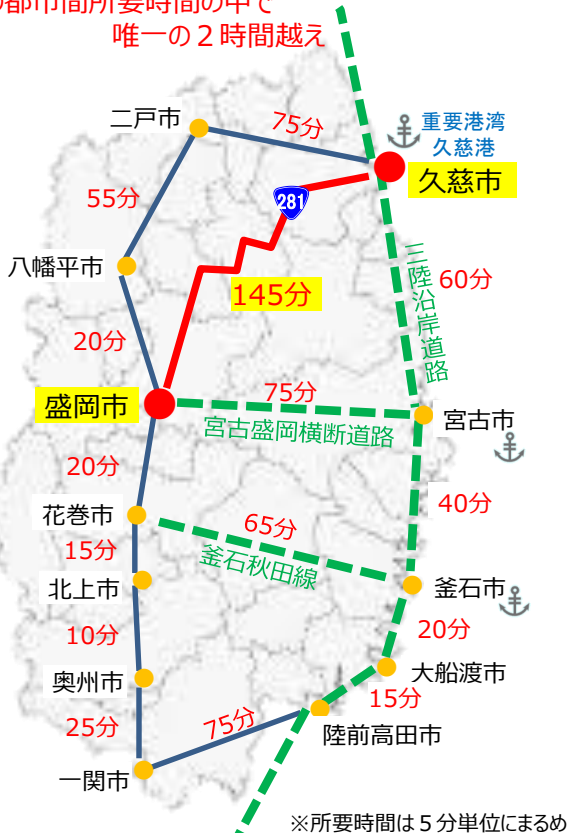
大川目の 2

1.沿線地域の状況

- 国道281号は岩手県盛岡市から岩手県久慈市に至る、県北部の東西軸を担う一般国道であり、国道4号と連携し人口の多い盛岡市と久慈港周辺を結ぶ基幹道路となっており、平成31年4月1日には**重要物流道路の代替・補完路に指定**されている。
- 沿線周辺には防災拠点や物流拠点が、病院などの生活基盤施設や観光施設などが立地している。
- 久慈港は重要港湾に指定されており、北三陸の物流拠点として重要な役割を担っている。
- 久慈～盛岡間の**移動距離及び所要時間は、県内最長**である。距離及び時間とも**県内平均の約3倍**であり、走行経費や時間もかかり、地域間交流の大きな妨げとなっている。

■岩手県内の都市間所要時間

県内の都市間所要時間の中で
唯一の2時間越え



●国道281号の特徴

- 久慈市と盛岡市を結ぶ一般国道281号は、東日本大震災の後、岩手県の「復興支援道路」として位置づけられているが、未だ多くの線形不良区間や隘路区間が存在し、円滑な交通が阻害されている。



●県北唯一の救急医療施設 岩手県立久慈病院

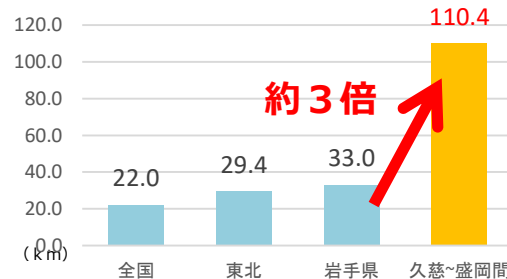
- 3次救急医療施設である岩手県立久慈病院では、久慈圏域内外から重症・重篤患者の受入れをしている。



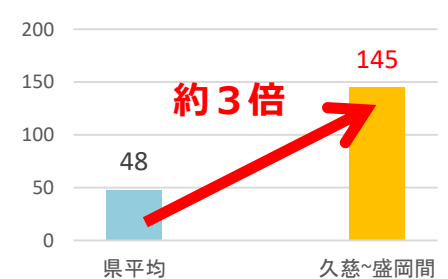
●物流の拠点 重要港湾久慈港

- 久慈港は、北三陸における物流の拠点として重要な役割を担っている。また、久慈港が位置する久慈市は久慈湾の総合開発を基軸とした市勢発展を期しており、現在その根幹をなすうえで重要となる国の直轄事業「久慈港湾口防波堤建設」の大プロジェクトが進められている。

■各平均都市間距離との比較



■岩手県内の都市間平均所要時間との比較



2.地域の現状と国道281号の整備効果

～【産業】 平常時・災害時を問わない円滑な輸送機能の強化による地域経済の活性化～

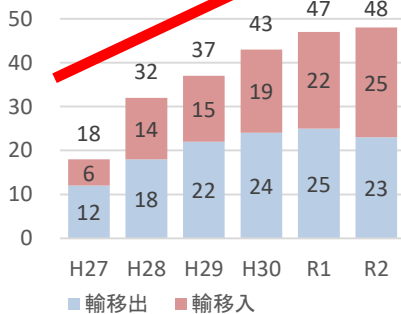
- 久慈港は**重要港湾に指定**されており、移出としては非金属鉱物や金属製品や木材が占めており、輸移入は砂・砂利、パームヤシ殻、鋼材・石材が占めている。
 - 取扱貨物量は輸移出、輸移入ともに**年々増加傾向**にあり、H25と比較するとH30は3倍以上となっており、**重要な物流拠点**の一つとなっている。
 - また、国の直轄事業である防波堤整備と合わせた産業振興策の展開を予定しており、**工業用地の造成**を進めているところ。
 - 一方で、久慈港の物流車両の行き来が想定される国道281号では、災害時や事故発生時などに通行止めが発生するなど**円滑な輸送機能の確保が課題**。
- ⇒**国道281号の整備により、平常時・災害時を問わない円滑な輸送機能が強化されるとともに、緊急輸送機能の強化により、防災・減災機能の向上が期待**

岩手県北唯一の重要港湾として、活況が続く久慈港

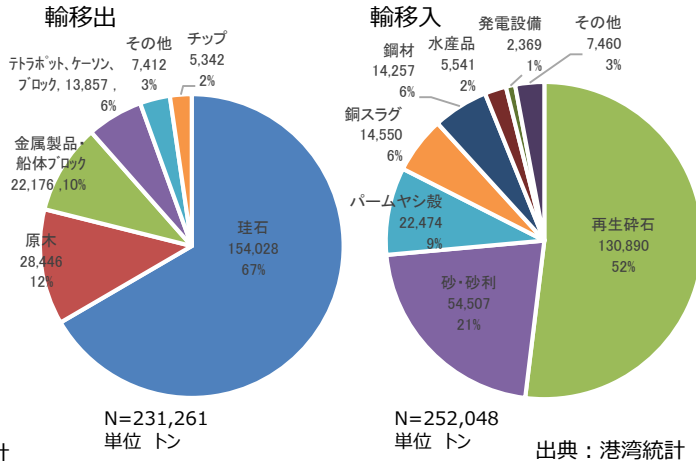
■久慈港の取扱貨物量の推移

取扱貨物量が年々増加
H26と比べると約4倍

(単位: 万トン)



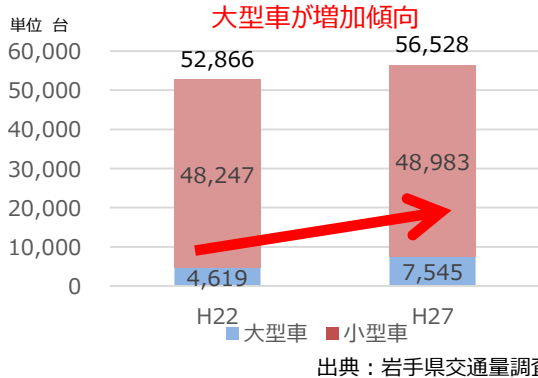
■久慈港の品目別の取扱貨物量(R2)



国道281号の通行止め箇所(H28年～)



■国道281号 代表調査箇所(集計値)における平日自動車類交通量



2. 地域の現状と国道281号の整備効果

～【医療・救急】いのちを守る信頼性の高い救急医療アクセスの確保～

- 久慈市街や盛岡市周辺には、3次救急医療施設をはじめ、多くの医療施設が立地しているものの、葛巻町や岩手町周辺には医療施設が少なく、**3次救急医療の空白地帯**となっており、県内の救急医療施設への行き来にかかる状況となっている。
- また、国道281号沿線市の救急搬送件数の推移をみると、年々増加傾向となっている。
- ⇒**国道281号の整備により、内陸エリアと沿岸エリアの行き来が円滑になり、いのちを守る信頼性の高い救急医療アクセスが確保され、地域の医療連携を強化し、沿線住民の安全・安心な暮らしの向上に寄与。**

国道281号周辺の3次救急医療施設の圏域

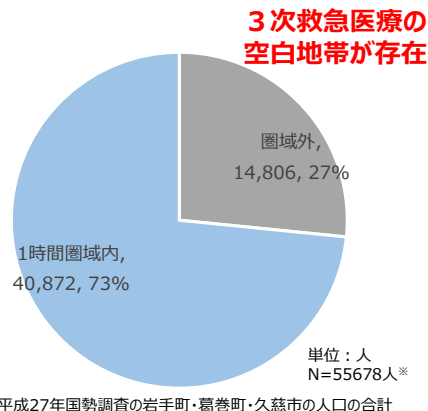


■ 国道281号の現状と課題



- 急カーブが連続している箇所もあり、物流輸送及び救急搬送に支障となる場合もある。さらに、冬期間は堆雪により道路幅が狭くなり、着雪による倒木などにより通行にも影響が発生。

■ 3次救急医療のカバー人口状況



1時間圏域：平成27年全国道路街路交通情勢調査 混雑時旅行速度で集計した岩手県高度救命救急センター及び久慈病院の1時間圏域内の人口のうち、岩手町・葛巻町・久慈市の合計

出典：平成27年全国道路街路交通情勢調査 混雑時旅行速度
平成27年国勢調査（岩手町・葛巻町・久慈市）

■ 救急搬送件数の推移



カーブ、勾配が厳しく、都市間距離（3次救急医療施設まで）が長い

搬送時間がかかり、搬送中の患者の負担が大きい。冬季間はさらに影響あり

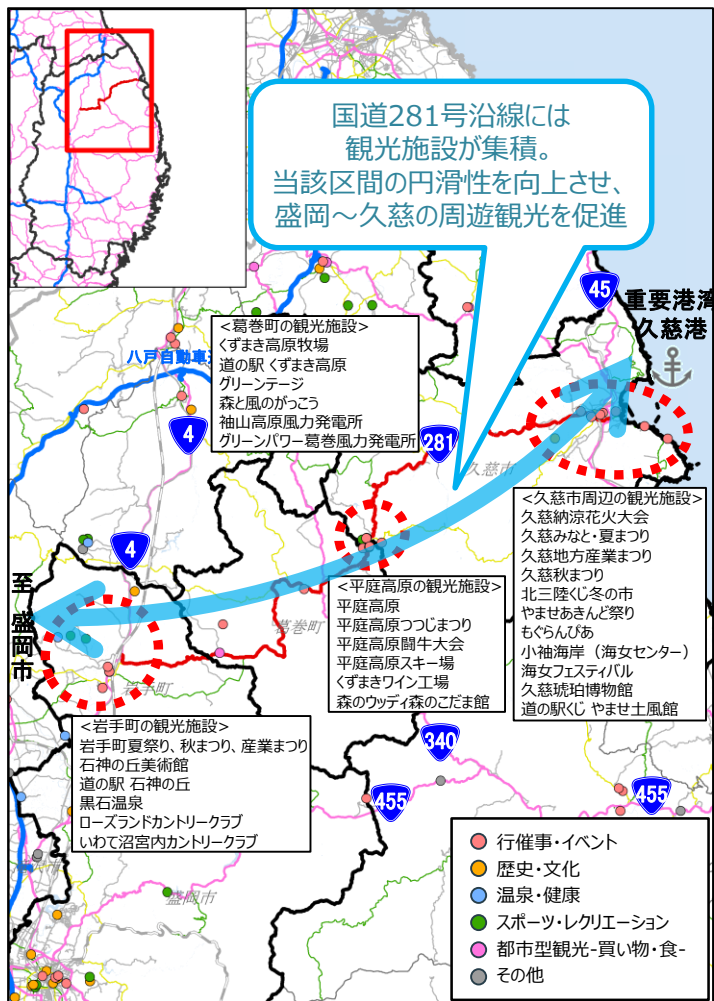
**住民の命を守るために
国道281号のアクセス向上が必要！**

2.地域の現状と国道281号の整備効果

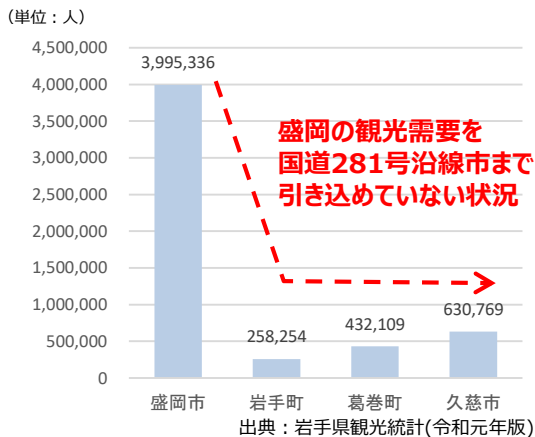
～【観光】 広域ネットワーク形成による観光振興の促進～

- 国道281号周辺ではイベント（まつり）や観光施設が集積しており、特に久慈港周辺、平庭高原、岩手町に多く存在。
 - 沿線市の観光入込客数を見ると、盛岡市の観光需要を国道281号沿線市までは引き込めていない状況となっている。
 - 一方で久慈市の宿泊者の居住先は関東地方（盛岡方面）からの訪問者が4割以上となっており、盛岡～久慈間のネットワーク形成が重要となっている。
- ⇒国道281号の整備により、盛岡市⇄久慈市などの広域ネットワークが形成され、豊富な観光資源を活かした周遊観光促進により国道281号沿線地域の経済の活性化が期待

国道281号(盛岡～久慈)の周辺の観光施設

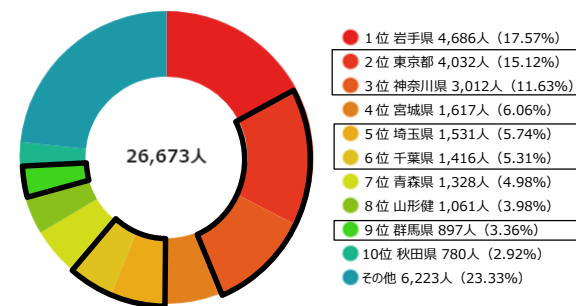


■ 国道281号沿線市の観光入込客数



■ 久慈市の宿泊利用者の居住先

関東地方(盛岡方面)からの訪問者が約4割



■ 国道281号沿線エリアには観光施設等が集積

石神の丘美術館（岩手町） くずまき高原牧場



くずまきワイン工場



北限の海女（久慈市）



■ 久慈市へ寄せられた住民意見

久慈市の発展を考えた場合、人口の多い内陸から久慈まで早く到着できるようなバイパス道路をつかって、観光客を呼び込むといいと思います。



出典：久慈市HP（市長への手紙より）

国道281号整備促進期成同盟会 会員

会 長	久 慈 市 長	遠 藤 讓 一
副 会 長	葛 卷 町 長	鈴 木 重 男
副 会 長	岩 手 町 長	佐々木 光 司
	盛 岡 市 長	谷 藤 裕 明
	滝 沢 市 長	主 濱 了
	洋 野 町 長	岡 本 正 善
	野 田 村 長	小 田 祐 士
	普 代 村 長	柁 屋 伸 夫
	九 戸 村 長	晴 山 裕 康
	久慈市議会議員長	畑 中 勇 吉
	盛岡市議会議員長	竹 田 浩 久
	滝沢市議会議員長	日 向 清 一
	葛巻町議会議員長	高 宮 一 明
	岩手町議会議員長	武 田 茂
	洋野町議会議員長	水 上 和 男
	野田村議会議員長	廣 内 和 之
	普代村議会議員長	中 村 裕
	九戸村議会議員長	櫻 庭 豊太郎

国道281号整備促進期成同盟会 顧問

顧	問	岩手県議会議員	工藤大輔
顧	問	岩手県議会議員	中平均
顧	問	岩手県議会議員	岩城元
顧	問	岩手県議会議員	千葉伝
顧	問	岩手県議会議員	工藤勝博
顧	問	岩手県議会議員	ハクセル美穂子
顧	問	岩手県議会議員	武田哲
顧	問	岩手県議会議員	柳村一
顧	問	岩手県議会議員	上原康樹
顧	問	岩手県議会議員	千葉絢子
顧	問	岩手県議会議員	米内紘正
顧	問	岩手県議会議員	高橋但馬
顧	問	岩手県議会議員	小西和子
顧	問	岩手県議会議員	吉田敬子
顧	問	岩手県議会議員	高橋こうすけ
顧	問	岩手県議会議員	軽石義則
顧	問	岩手県議会議員	小林正信
顧	問	岩手県議会議員	斉藤信